

知って楽しい！ クラシック音楽講座

数百年前のクラシック音楽の作曲家たちは、どのような世界で、どのような人々と出会い、音楽を生み出してきたのでしょうか。この講座では、作曲家たちが生きた時代について学び、音に隠された裏事情を深掘りすることで、クラシックコンサートの新たな楽しみ方を発見します。クラシック音楽が好きな方はもちろん、初めて触れてみたい方にも楽しんでいただける入門講座です。

第5回 「50年間眠り続けた協奏曲」

～ 神戸市室内管弦楽団 第175回定期演奏会「彼方へ響きわたる調べ」関連企画 ～

バルトークの協奏曲第1番は、彼が26歳の頃に作曲した最初のヴァイオリン協奏曲。当時想いを寄せていたヴァイオリニストに捧げられるも演奏されることはなく、その存在が知られたのは彼女の死後のことでした。バルトークの愛した女性のもとで、50年間眠り続けた遺作作品。偉大な作品の裏側には、ロマンチックな物語が隠れているもので、そのストーリーに想いを馳せることも、音楽を聴く楽しみのひとつではないでしょうか。この協奏曲を演奏する11月7日の神戸市室内管弦楽団 第175回定期演奏会は、異なる時代ながらも地理的には近い、東欧にまつわるプログラムです。バルトークという人物について掘り下げつつ、この公演が楽しみになるようなお手伝いができたらと思っています。



石上真由子（いしがみ まゆこ）

日本音楽コンクール等、国内外で受賞多数。題名のない音楽会、NHKクラシック音楽館等メディア出演多数。内外で多数のオーケストラと共演。長岡京室内アンサンブル、アンサンブル九条山メンバー。ボラリス国際音楽祭アドバイザー。Ensemble Amoiibe主宰。京都市芸術新人賞、音楽クリティック・クラブ賞、大阪文化祭賞、青山音楽賞、藤堂音楽賞ほか受賞。日本コロムビア、ALTUS、キングレコード、ワオンレコードよりCD好評発売中。2025年8月、キングレコードよりCD「他人の顔」（ピアノ：江崎萌子）をリリース。

2026 **10/3（土） 10:15～11:45**

神戸市立中央区文化センター
多目的ルーム（1階）

【講師】石上真由子（ヴァイオリニスト）

〈受講料〉一般 1,200円（税込）

神戸市室内管弦楽団 第175回定期演奏会「彼方へ響きわたる調べ」のチケットをお持ちの方 **500円**（税込）

《お申込み・お問い合わせ》

神戸市立中央区文化センター

078 - 381 - 7899（受付時間9:00～17:00）

《WEB申込み》

<https://forms.gle/pVt4aRi3nwxMUtsm6>

※ 要申込
8/5～受付開始



神戸市室内管弦楽団 第175回定期演奏会
「彼方へ響きわたる調べ」

11/7（土）15:00開演
神戸文化ホール 大ホール

指揮：鈴木秀美
ヴァイオリン：石上真由子

ハイドン：交響曲 第31番「ホルン信号」
バルトーク：ヴァイオリン協奏曲 第1番
ドヴォルザーク：交響曲 第8番



神戸市立中央区文化センター

〒650-0031 神戸市中央区東町115番地
JR・阪急・阪神・市営地下鉄西神・山手線
三宮駅から徒歩6分 ※駐車場はございません

※定員80名 ※受講料は当日会場でのお支払いとなります。（現金のみ）
※講座終了後、第175回定期演奏会のチケットを1割引で販売いたします。
（チケット完売の場合は当日の販売はございません。）

【主催】神戸市立中央区文化センター、（公財）神戸市民文化振興財団